

協働事業

No.	47	事業名	奈良市ボランティアセンターの運営					
部名	市民部		課名	地域づくり推進課				
総合計画上の 位置付け	章	第3章	くらしづくり（福祉、健康、地域活動、いきがい、文化）					
	施策	3-5	地域コミュニティと市民活動の活性化					
	施策の方向性	②ボランティア・NPO活動の活性化						
相手方の名称	(社福) 奈良市社会福祉協議会		協働事業の 実施手法	指定管理				
実施の時期	通年		事業開始年度	平成18年度（指定管理者制度導入年度）				
令和4年度 事業費	当初予算額	26,690	決算額	(単位：千円)				
事業の 概要・目的	市民の地域福祉活動への積極的な参加促進を図るとともに、様々な分野で広がりを見せるボランティア活動を支援し、やさしさとふれあいのある住みよい奈良のまちづくりを目指すため、奈良市ボランティアセンターにおいて、ボランティア活動の相談受付、情報提供、支援等の運営を適切に行う。							
目標指標	指標名	奈良市ボランティアセンター利用者数（年間）						
	単位	人	年度	R4	R5	R6	R7	R8
			目標値	10,500	13,500	16,500	19,500	22,500
実績値								
令和4年度 実施内容	指定管理事業に加え、ボランティア活動上の事故等のリスクに対応すべく、各種ボランティア保険の加入促進や年々増加傾向にある事故への迅速な対応をはかった。また、奈良市における災害ボランティアセンターの運営体制の整備を調整した。							
今後の方針	拡大・縮小 ・廃止の理由							

令和4年度 事業評価	協働の原則に基づいた評価項目		行政の 評価	協働相手 の評価
	対等性	お互いに上下の関係ではなく、パートナーとして対等な関係を保つことができましたか。	4	4
5 4 3 2 1 ← ← → → できた 少しかつた どちらとも言えない できなかった	相互理解	お互いの立場や特性を理解し尊重したうえで、役割を明確にして取り組むことができましたか。	4	4
	自主性尊重	(行政) 協働相手の長所を活かし、協働相手の自主性を尊重することができましたか。	4	/
		(協働相手) 自分たちの強みや得意分野を活かして取り組むことができましたか。	/	
	自立化	(行政) 協働相手の自立化を進められましたか。	4	/
		(協働相手) 行政に依存することなく、自分たちの力で取り組むことができましたか。	/	
	目的共有	協働相手と目的を共有することができましたか。	4	4
	相互補完	お互いの特性を踏まえ、補い合いながら取り組むことができましたか。	4	4
	公開	協働事業の取組経過や成果について、それぞれがわかりやすく情報発信することができましたか。	4	4
	相互変革	協働を通して「共に学び」「共に育ち」「共に変わる」という姿勢や意識を持つことができましたか。	4	4
	期限設定	事業の達成目標を明確にし、適切な期間を定めて取り組むことができましたか。	4	4
評価点			36	36

総合点	72
行政・協働相手の評価点を合計し算出 (※協働相手の評価が未記入の場合は行政の点数を2倍して算出)	



総合評価				B
A評価	B評価	C評価	D評価	E評価
90~76	75~61	60~46	45~32	31~18

	行政の意見	協働相手の意見
協働によって得られた効果	ボランティアセンターの設置目的である、市民の自主的な参加による自発的な活動の促進、市民福祉の向上について、指定管理者が指定管理料を効果的に配分しながら、自主事業を展開するなど、費用対効果に優れた管理運営を行うことができた。また、ボランティア登録制度の運営やコロナ対応にも適宜話し合いながら進めることができた。	新型コロナウイルス感染の対応でイベント開催が難しい中、館の利用状況等を踏まえながら登録ボランティア団体の活動ニーズに対しても柔軟に対応していただいたことにより無事にボランティアフェスティバルを開催することができた。また市ボ連活動へのポイント付与の仕組みづくりについてもご尽力いただいたことなどは協働によって得られた大きな効果であると考えられる。
協働することで見えた課題や協働相手に対して求めることなど	今後も市民活動の拡充、グループ間の交流、活動の支援、利用促進、ボランティアセンターとしての機能の整備などについて、一段と積極的な取組が行われることを期待する。コロナ禍において利用が落ち込んでいたが、コロナ後を見据え、より一層ボランティアの活性化に取り組んでいただきたい。	上記のイベント開催に限らず、月1回のボランティア代表者会議にも同席していただき、情報の共有はできていると考える。しかしながらボランティアセンターの老朽化によりトイレ、照明器具や調理器具など様々な場所の故障が目立ってきている。予算的には厳しいものがあると思うが対応していただきたい。

総合評価がC評価以下または協働の原則に基づいた評価項目の評価点が2点以下の項目がある場合の記入項目	
要因及び今後の改善策	
審議会委員からの意見欄	